

「病院」第43巻 総目次

1984 年 (第1号~第12号)

数字は通巻頁数, () は号数

〔特集〕

「医療法改正」の焦点

<てい談>「医療法改正」をめぐる

- ……大谷 藤郎・安井 志郎・姉崎 正平……17(1)
地域医療計画実施の問題点……石原 信吾……25(1)
行政の監督権と病院の自由・自律……大道 学……30(1)
私的医療機関とその自主規制……木下 二亮……34(1)
「医療法改正」に思う

長浜二三則・小川 保一・高宮 澄男

新貝 修・海塩 毅一・澤 潤一……38(1)

<インタビュー>医療保険の今後と医

療のゆくえ……吉村 仁・小笠原 道夫……46(1)

病院トップマネジメントを考える

現代管理者の条件……奥田 健二……109(2)

病院管理とは、病院の管理者とは何か

……砂原 茂一……114(2)

私の院長体験を振り返って

……中島 達雄・山本 敬・諸橋 芳夫

藤原 拓士・牧 安孝・今井 澄

伊藤 研・下司 孝磨……119(2)

私の事務長体験を振り返って

……土橋 明次・宮西 清睦・村沢 友康……131(2)

私の総務長体験を振り返って

……寺島 敏子・木村千枝子・細井恵美子

前田マスヨ……136(2)

医療費抑制下における給与費対策

医療費抑制下における病院給与費のあ

り方……吉崎 芳雄……201(3)

職員構成の適正化と活性化……鷹取保三郎……205(3)

公立病院の給与の実際と傾向……米田 啓二……207(3)

中小病院の給与の実際と医療費抑制策

……岡本 隆一……210(3)

職能給導入による新賃金体系の展開と

問題点……長澤 一男……214(3)

事例にみる給与費対策とその効果

……田中 熙・深瀬 邦雄・森 泰樹

末武 保政・酒泉 春雄・妻谷 重三……220(3)

医師給与の将来像……二木 立……228(3)

労使関係—今後の展開

低成長下における労使関係の基本的考

え方……益田 啓作……300(4)

医療費「適正化」下の労使関係の展開

……宇和川 邁……304(4)

病院医療の進展と労使関係の今後……松島 松翠……308(4)

病院賃金体系の再検討……古川 昇……312(4)

労使関係改善のための TQC の考え方

とその導入……師岡 孝次……316(4)

看護度と必要要員

看護における必要人員数の算定法……松澤 孝子……381(5)

看護のケアニードに基づいた人員配置

……栗原 やま……386(5)

看護度に応じた人員配置……塚田八重子……392(5)

看護量算定に向けて検討の経緯

……榎田 テル・角川 智・加藤 緑

宮崎 公子・山田 和子……396(5)

新人看護婦と先輩看護婦の人員配置……江副 信子……400(5)

病院建築からのアプローチ……長澤 泰……403(5)

<対談>ホテルとホスピタルにおける

サービス度と必要要員

……山口 祐司・黒田 幸男……408(5)

病院のソフト化

ソフト化社会と医療……藤野 志朗……480(6)

病院とソフト化とは……西村 周三……484(6)

第一線病院のソフトウェアづくり……矢内 伸夫……489(6)

病院のソフト化と「ニューメディア」

の活用……開原 成允……494(6)

病院と「くすり」

医療費の抑制は薬価基準の適正化から

……岡本 隆一……568(7)

医薬品流通の表と裏……高田 勇一……575(7)

薬価改定と医薬品業界の实情……富永 英嗣……580(7)

米国の薬剤費節減策……海老原 格……585(7)

日本の薬価は適正か……安田 明正……589(7)

マスコミからみた薬価問題……水巻 中正……593(7)

老人病院の实情と課題

老人病院の位置づけと求められる機能

……小山 秀夫……660(8)

老人病院の問題点—老人病院福祉連絡

会5年の歩みを中心に……中山いづみ……664(8)

<ケースレポート>当院の活動と運営

管理の実際

老人保健法以後の苦闘と今後の展開

—霞ヶ関中央病院……斎藤 正男……669(8)

理想の老人病院を目指して—天本病

院……天本 宏……672(8)

開設5年の試行錯誤を振り返って—

大生病院……寶積 克彦・猪股 智成……676(8)

老人診療報酬と老人病院……谷 修一……678(8)

心温まる病院づくり

温かい病院の意義とあり方……石原 信吾……745(9)

温かい病院とは何か、どんな努力が必

要か.....川村佐和子

金子 仁郎・辻野 純徳・日下 隼人

近森美美子・牧野 永城・長谷川 保... 750(9)

患者からみた温かい病院.....田中 登喜

新島比和子・池川 豊躬・多賀 一朗

山本 倫子・阿部 俊人・石川 澄子

平野 萬蔵・野間 紘之・松本 謙一... 757(9)

患者さんに安心感を与える情報の出し

方.....畑尾 正彦... 765(9)

温かい病院を目指す工夫.....新村 明

山本 敬・寺本 松野・平塚 秀雄

島居塚和生・深浦 京子・林 高春

柏木 哲夫... 769(9)

医療ソーシャルワーカーの現在

医療ソーシャルワーカーの現在.....奥川 幸子... 844(10)

病院の運営管理面からみた医療ソーシ

ャルワーカー.....武内 昶篤... 850(10)

医療ソーシャルワークの可能性.....鷹野 和美... 854(10)

地域医療と医療ソーシャルワーカーの

機能・役割.....角谷 増喜... 858(10)

<対談>医療ソーシャルワーカーの現

在と展望.....大谷 藤郎・小松智世美... 860(10)

医師急増時代と病院

医師急増時代の到来と病院に及ぼす影

響.....川添 善弘... 925(11)

地域における医師適正数の考え方.....浜西寿三郎... 932(11)

医師急増時代の医師会と勤務医.....橋本 博... 935(11)

<座談会>私立医大と第2病院設立

.....川上 保雄・瀬尾 摂・高橋 和秋

三宅 浩郷・川北 祐幸... 939(11)

医師幹旋業の動き.....米田 啓二

埜村 幸夫・北村 隆俊・安倍 秀哉... 948(11)

欧米では医師急増により何が起こって

いるか.....菊池 豊

矢野 聡・藤井 良治・紀伊國猷三... 952(11)

〔シリーズ・対話〕

現場における技術・経営

.....森 清・塙 正男... 293(4)

宗教・演劇・医療—儀式性

.....上杉 清文・塙 正男... 653(8)

現代の医療と病いの歴史学

.....樺山 紘一・塙 正男...1013(12)

〔対 談〕

医師の卒前教育と第一線病院

.....細田 堯一・池田 貞雄... 473(6)

病院医療—アメリカの現状と日本への

提言.....名取 荘夫・前田 信雄... 561(7)

ニューメディアへのアプローチ

.....岡田 行雄・今井 澄... 837(10)

〔特別寄稿〕

POS と医学教育の立場からみた診療

録の管理.....岩崎 栄... 347(4)

病院にとっての DRG.....岡田玲一郎... 681(8)

英国の老人医療とその社会的文化的背

景.....江藤 文夫... 982(11)

今後の施設医療を考える.....井上 泰...1021(12)

小児総合病院における二分脊椎症医療

の総合的管理の現状と問題点

.....大井 静雄・松村 長生・船井 康弘...1028(12)

薬品購入に対する診療部(医局)の

協力について.....松井 英互...1032(12)

〔グラフ〕

厚生連佐久総合病院・健康管理セン

ター..... 9(1)

恩賜財団済生会横浜市南部病院..... 101(2)

医療法人明和会中通リハビリティショ

ン病院..... 193(3)

健康保険南海病院..... 285(4)

医療法人医仁会中村記念病院..... 373(5)

兵庫県立柏原病院..... 465(6)

因島市医師会病院..... 553(7)

多治見市民病院..... 645(8)

山口県立中央病院..... 737(9)

結核研究所附属病院..... 829(10)

順天堂浦安病院..... 917(11)

津軽保健生協健生病院, 藤代健生病院...1005(12)

〔人〕

伊賀六一社会保険埼玉中央病院院長...倉田 正一... 16(1)

近藤慶二高知県立中央病院院長.....岡島 邦雄... 108(2)

島居有人国立立川病院院長.....山下九三夫... 200(3)

阿部達夫済生会横浜市南部病院院長...安部井 徹... 292(4)

江里口健次郎愛媛県立中央病院院長...徳永 昭夫... 380(5)

尾前照雄国立循環器病センター病院長

.....田中 健蔵... 472(6)

島田妙子東京白十字病院看護部長.....杉 政孝... 560(7)

山内逸郎国立岡山病院院長.....小川 次郎... 652(8)

緒方保之健康保険南海病院院長.....千田 通... 744(9)

洲上在彌癌研究会附属病院検診センタ

ー所長.....本田 利男... 836(10)

二渡久良国立療養所志布志病院院長...津曲 久之... 924(11)

酒井隆子日本診療録管理学会会長他...高橋 政祺...1012(12)

〔研究と報告〕

医療技術者の職業意識についての実証

的研究 第3報.....田尾 雅夫... 269(3)

癌研病院における麻酔科医の必要数...浅山 健... 273(3)

医療技術者の職業意識についての実証

的研究 第4報.....田尾 雅夫... 360(4)

医療用食品の特性と普及状況

……………佐々木澄夫…1071(12)

〔病院精神医療の展開〕

総合病院精神科の医療と医療経済……………佐々木時雄… 142(2)

精神病院の「入院」とは何か……………加藤 正明… 258(3)

精神科救急医療試論……………計見 一雄… 320(4)

岩手県における精神科救急の実態

……………田中 善立・土屋 隆・八木 昭彦… 438(5)

地方における精神科救急の実態

……………稲垣 卓・井上 雄一… 536(6)

老人精神障害者の入院医療—その現状

と問題点……………竹中 星郎… 708(8)

イタリアの精神科医療事情……………金子 嗣郎…1040(12)

〔新・病院建築〕

辰口芳珠記念病院の設計……………坪井 邦博… 73(1)

山形県金山町立病院の設計……………林 寛治… 161(2)

虎の門病院新館の設計……………北川 雄史・織田 哲… 249(3)

財団法人老年病研究所／附属病院の設

計……………松永 巖… 341(4)

聖マリア脳神経広域救急医療センター

の設計……………井手 道雄・林 隆士・井手 義雄… 433(5)

静岡県立総合病院の設計……………塩田 明弘… 521(6)

川崎製鉄水島病院の設計……………中村 正夫… 613(7)

房総のS病院の設計……………池原 義郎… 701(8)

病室の快適性についての評価—空間の

視覚的印象として……………中村 洋一… 793(9)

市立釧路総合病院の設計……………榎本 繁… 893(10)

東北厚生年金病院の設計……………清水 和行… 977(11)

富山市民病院の設計……………石田 好…1061(12)

〔民間病院を見る、聞く、語る〕

福島県・大原総合病院

……………大原 光雄・本間 義男・一条 勝夫…52(1)

神奈川県・海老名総合病院

……………南 嘉輝・田中昭太郎・一条 勝夫… 175(2)

千葉県・北習志野花輪病院

……………奥田 徹・荒川 征之・一条 勝夫… 448(5)

東京都・厚生荘病院

……………牛尾 盛保・吉岡 和子・青木 信雄… 499(6)

兵庫県・有馬温泉病院

……………小林 一郎・富田 重良・一条 勝夫… 722(8)

東京都・久米川病院……………阿部 士良… 812(9)

兵庫県・信原病院……………信原 克哉… 871(10)

岐阜県・新生病院

……………今村 勲・石原美智子・青木 信雄…1034(12)

〔中小規模病院の運営〕

医療法改定と地域医療計画……………深瀬 邦雄…84(1)

民間病院オープン化の可能性……………弓倉 藤楠… 265(3)

徳洲会病院における夜間外来診療の実

態……………中川 和喜… 442(5)

<対談>我々の病院づくり

……………蒲池 真澄・渡辺浩一郎… 630(7)

民間病院の「オープン化」

……………竹内 實・木村 穆・鈴木 英軍… 717(8)

北海道病院厚生年金基金制度

……………竹内 實・藤田伊久雄… 958(11)

〔シリーズ・病院経営〕

病院経営の改善例(1)……………石原 信吾…88(1)

アルメイダ病院におけるTQC活動の

実際と成果……………吉川 暉… 169(2)

病院経営の改善例(2)……………石原 信吾… 262(3)

病院経営戦略論序説・1……………田中 滋… 356(4)

<インタビュー>埼玉県・西大宮病院

……………大鐘 稔彦・石原 信吾… 539(6)

低成長下における病院経営管理の改善

……………松代 良雄… 625(7)

病院経営戦略論序説・2……………田中 滋… 713(8)

<インタビュー>院長の実行力と市・

職員の協力—平田市立病院

……………河合 利夫・石原 信吾… 800(9)

病院における管理会計の導入……………佐藤 進… 866(10)

病院経営戦略論序説・3……………田中 滋…1067(12)

〔病院と地域活動〕

玉川病院リハビリテーション科の活動

……………長谷川 幹・田村 幸子・中村 恵子

福原 征子・小山 ぎん・皆川 晃慶… 145(2)

川崎幸病院地域保健部の活動……………杉山 孝博… 351(4)

<インタビュー>患者は治療の主人公

……………乾 達… 528(6)

<座談会>病院の地域活動での医療ソ

ーシャルワーカーの働き

……………川村佐和子・斎田みづえ・田中 幸吉

宮下ひろみ・杉山 孝博… 900(10)

<座談会>住民を基盤にしたへき地医

療—自治医科大学卒業生の実践……………長松 宜哉

林 憲雄・奥野 正孝・吉新 通康… 988(11)

〔在宅ケアへの模索〕

北里大学病院の在宅ケアの現状と今後

の方向……………武 和子…80(1)

訪問看護の有効性・1—生活の視点と

在宅療養……………菊池 令子… 444(5)

同上・2—がん末期患者の場合……………季羽倭文子… 620(7)

同上・3—器具装着など重症者の事例

を通して……………原 礼子… 807(9)

〔厚生省から'84〕

国立医療機関のこれからのあり方につ

いて……………南澤 孝夫… 149(2)

老人保健法の1年を振り返って……………大井田 隆… 233(3)

地域医療計画の策定と今後の進め方…尾崎 新平…	325(4)
周産期医療施設・設備整備費について	
……………関 修一郎…	417(5)
今日の保健所……………田中喜代史…	505(6)
国立療養所の現況と機能付与計画	
……………入澤 輝男・平野雄一郎…	597(7)
臨床研修病院指定基準の変更……………中谷比呂樹…	685(8)
診療報酬の合理化……………今田 寛睦…	781(9)
健康増進センターの機能……………石塚 正敏…	877(10)
感染症サーベイランス事業……………森尾 眞介…	961(11)
対がん10か年総合戦略について……………遅塚 令二…	1045(12)

〔講 座〕

「修正病院会計準則」について……………針谷 達志	
10. 損益計算書科目の修正(つづき)…58(1), 11. 貸借対照表原則…150(2), 12. 貸借対照表原則(つづき)…234(3), 13. 貸借対照表科目の分類…326(4), 14. 貸借対照表原則(つづき)…418(5), 15. 同…506(6), 16. 同…598(7), 17. 同…686(8), 18. 同…782(9)	
ニューメディアと病院……………岡田 行雄	
1. 情報システムとニューメディア…878(10), 2. 医療情報システムの現状…962(11), 3. 同左…1046(12)	

〔解 説〕

米国 JCAH の病院認定マニュアルに	
ついて……………日本大学医学部病院管理学教室	
1. 米国 JCAH (病院認定合同委員会) の概要…	600(7)
2. 認定マニュアルの構成と標準の性格……………	688(8)
3. 認定についての基本方針とその手続きの概要……………	784(9)
4. 病院組織(1)—理事会と管理部門……………	880(10)
5. 同上(2)—医師団メンバーの資格とその組織……………	964(11)
6. 同上(3)—同上(続)……………	1048(12)

〔病院職員の基礎知識〕

医局……………今村 栄一…	60(1)
防災マニュアル(1)……………石山 稔…	61(1)
看護部門……………内田 卿子…	152(2)
防災マニュアル(2)……………石山 稔…	153(2)
臨床検査部門……………稲生 富三…	236(3)
防災マニュアル(3)……………石山 稔…	237(3)
放射線部門……………大谷 英尚…	328(4)
防災マニュアル(4)……………石山 稔…	329(4)
リハビリテーション部門……………土肥 信之…	420(5)
防災マニュアル(5)……………石山 稔…	421(5)
栄養部門……………西村 薫子…	508(6)
防災マニュアル(6)……………石山 稔…	509(6)
薬剤部門……………柴田 一雄…	602(7)
病院運営マニュアル—なぜマニュアルが必要か……………日下隼人・他…	603(7)
医療相談室業務……………足利 量子…	690(8)

病院運営マニュアル—外来運営のポイント……………緒方廣市・他…	691(8)
ハウスキーピング部門……………近藤 英二…	786(9)
病院運営マニュアル—搬送業務の実際……………緒方廣市・他…	787(9)
施設・設備部門……………辺見九十九…	882(10)
病院運営マニュアル—物品の請求と修理……………緒方廣市・他…	883(10)
図書・病歴部門……………高橋 政禎…	966(11)
病院運営マニュアル—機械の中央管理……………緒方 廣市・他…	967(11)
事務部門……………上林 三郎…	1050(12)
病院運営マニュアル—入院患者さんの生活……………増子ひさ江・他…	1051(12)

〔事務長のページ〕

事務長職十余年の経験から……………長澤 一男…	64(1)
医療低成長時代を迎えて……………北島 政憲…	240(3)
函館稜北病院の運営管理のポイント…藤田 崧…	332(4)
事務長の真価が問われる時代……………奥村眞喜男…	424(5)
病歴管理について思うこと……………玉川 雄司…	512(6)

〔ケーススタディ〕

前歴に問題のあるナースの採用をめぐ	
つて……………	62(1)
気分屋で自己中心的な婦長……………	154(2)
理学療法士の研究日……………	238(3)
1年の間に22名中6名の看護婦が出産……………	330(4)
視能訓練士のつきあげ……………	422(5)
無責任な診療をする医師の処置を訴えたところ希	
望しない病棟に異動させられた看護婦……………	510(6)
当直医の不満……………	604(7)
看護婦と対立する放射線技師……………	692(8)
看護助手の私生活……………	788(9)
医員への採用を断ったところ、開き直った研修医…	884(10)
経験年数が多いが、実践力の伴わない助産婦につ	
いて……………	968(11)
外来ホールの浮浪者を取り締まるのに	
良い方策がないか……………	1052(12)

〔統計と資料, 統計のページ〕

昭和57年医療施設調査・病院報告の概況(2)……………	66(1)
同上(3)…242(3), 同上(4)…334(4)	
病院の経営分析……………森福 省一	
その1…426(5), その2…514(6), その3…606(7),	
その4…694(8), その5…790(9), その6…886(10),	
その7…970(11), その8…1054(12)	

〔定点観測〕

現代専門バカ考……………宮原 伸二…	68(1)
患者のための本当の病院を……………岩崎 栄…	156(2)
何がなくとも医師が「くすり」……………箕輪 良行…	246(3)

健康づくりの推進力は……宮原 伸二…	336(4)
新しい視点に立つオープン化を……岩崎 栄…	430(5)
診療所で予防医学を推進……志賀 清吾…	516(6)
へき地診療所活動を通じて……中村 達…	517(6)
往診は重要な活動の一つ……宮原 伸二…	608(7)
最近思うこと……岩崎 栄…	696(8)
アウトロウ医からみた医療問題……早田 邦康…	818(9)
なぜ上郷を去ったか……宮原 伸二…	888(10)
新たなフィールドを求めて……岩崎 栄…	972(11)
診療所勤務の経験から……大川 藤夫…	1056(12)
寝たきり老人の医療……三澤 吉雄…	1057(12)

〔時 評〕

「文化人」の発言の怪！？……塙 正男…	612(7)
健保制度改正案騒ぎに思う……熊谷 義也…	700(8)
深層は農業国……塙 正男…	792(9)
経済低成長時代の新高額医療機器の命運……熊谷 義也…	892(10)
豚と近代合理主義……塙 正男…	976(11)
粗大ゴミか倒産か……熊谷 義也…	1060(12)

〔ふおーらむ、ひとこと〕

医療保健の改革案についての私見……浅野 誠一…	70(1)
“ものは相談”……清水 正章…	890(10)

〔税務QアンドA〕

学資をめぐる税務……高橋 久夫…	428(5)
------------------	--------

〔インタビュー〕

加藤伸勝東京都立松沢病院院長……	158(2)
渡辺恒彦東京通信病院院長……	340(4)
大西基四夫国立療養所多磨全生園園長……	429(5)
坂口亮心身障害児総合医療療育セン	

ター所長……	610(7)
佐々木健きのこエスポアル病院院長……	698(8)
市橋保雄国立小児病院院長……	819(9)
坂井真東海大学医学部附属東京病院院長……	974(11)

〔書評と紹介、書評〕

日本病院会編「勤務医師マニュアル」……石村 孝夫…	91(1)
佐藤 智著「在宅老人に学ぶ」……山口 昇…	160(2)
高橋政祺・他著「疾病分類マニュアル」……渡辺 嶺男…	113(2)
原田正二著「在宅老人福祉論」……武内 昶篤…	248(3)
前田信雄著「岩手県沢内村の医療」……太田祖電他著「沢内村奮戦記」……車田松三郎…	338(4)
ゲルダ・ラーナー著「終止符は愛ととも」……三浦 輝子…	339(4)
高木安雄著「医者と患者の経済学」……一条 勝夫…	432(5)
田村貞雄・他著「新しい医療福祉経済学」……二木 立…	518(6)
McCullough, Colleen「AN INDECENT OBSESSION」……計見 一雄…	519(6)
山田直司著「882 ベッドの離島診療所日記」……矢島 嶺…	611(7)
スタンリー・ヴォール著「医療産業複合体」……二木 立…	574(7)
土屋健三郎監修「医療のための人間学」……寺田 一郎…	699(8)
石野誠著「地域保健医療計画の課題」……能海 勲…	891(10)
A.J. カリヤー・他編「医療技術の経済学的・医学的評価」……二木 立…	975(11)
津田良成監修「医学資料の整理と利用」……地佑, 他編著「患者と図書館」……後藤 久夫…	1058(12)

1985年・医学書院発行雑誌一覧

	1部 定価	配送 料	年ぎめ予 約購読料		1部 定価	配送 料	年ぎめ予 約購読料
生体の科学…(隔月刊)…	1,800	240	11,340*	総合リハビリテーション…(月刊)…	1,650	60	17,820
公衆衛生…(月刊)…	1,700	55	18,360	理学療法と作業療法…(月刊)…	1,250	60	13,500
臨床検査…(年13冊)…	1,100	85	13,860*	臨床外科…(年13冊)…	1,800	80	22,680*
検査と技術…(月刊)…	700	65	7,560	臨床整形外科…(月刊)…	1,700	75	19,890*
病院…(月刊)…	2,000	70	21,600	臨床婦人科産科…(月刊)…	2,000	60	23,400*
medicina…(年13冊)…	1,500	85	20,520*	臨床眼科…(月刊)…	2,000	70	21,600*
小児医学…(隔月刊)…	4,200	250	22,680	耳鼻咽喉科…(月刊)…	2,000	65	23,400*
胃と腸…(月刊)…	1,700	80	19,710*	臨床皮膚科…(月刊)…	2,100	65	22,680
呼吸と循環…(月刊)…	1,950	65	22,960*	臨床泌尿器科…(月刊)…	2,000	70	21,600
精神医学…(月刊)…	1,800	75	19,440	看護学雑誌…(月刊)…	800	70	8,640
Brain and Nerve…(月刊)…	1,950	70	21,060	看護教育…(月刊)…	800	55	8,640
脳と神経				看護研究…(季刊)…	1,100	240	5,310*
Neurological Surgery…(月刊)…	1,950	75	21,060	保健婦雑誌…(月刊)…	800	55	9,360*
脳神経外科				助産婦雑誌…(月刊)…	800	55	8,640
神経研究の進歩…(隔月刊)…	4,800	350	25,920	ナースステーション…(季刊)…	1,000	240	3,600
心身医学…(隔月刊)…	1,400	50	7,560				
リハビリテーション医学…(隔月刊)…	1,350	50	7,290				

*増刊・増大特集号を含む1年分

学術雑誌は新年第1号からの年ぎめ購読をおすすめします。年ぎめ予約購読の方への送料は弊社負担とします。 85-1-KH